OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	癌と人　第29号　目次
Author(s)	
Citation	癌と人. 2002, 29
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/23713
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

◎題　字◎

財団法人　大阪癌研究会
前理事長　千　代　賢　治

＊表紙絵解説

「蟹」のいわれ

蟹の絵は川俣順一大阪大学名誉教授にお願いして描いてもらったものである。

癌に関係ある学会のシンボルマークに蟹の図案化したものがよく用いられている。

癌と蟹の関係の歴史は遠くギリシャ時代にさかのぼる。ギリシャの医聖ヒポクラテス著述のところどころに，今日私どもがいう癌と思われる記録がある。ヒポクラテスはそれを「カルキノス」と呼んでいる。カルキノスというのは日常一般に用いられていた言葉で，蟹のことである。ヒポクラテスが記述しているという病気（癌）の格好が蟹に似ていたのでそれを呼び名とした。

今日，欧米では日本でいう癌をカルチノーマと呼んでいる。それはカルキノスという言葉からきたもので，両者は同義語である。

ヒポクラテスはカルキノス（蟹）という日常語を純然たる医学語とした人である。癌と蟹の関係はそれ以来続いている。

第29号　目　次

• ごあいさつ…… 1
松　本　圭　史
• ホルモン依存性癌…… 2
松　本　圭　史
• 医療制度改革に想う…… 5
田　口　鐵　男
• 電子カルテとがん診療…… 8
小　塚　隆　弘
• ヒトゲノム・遺伝子そしてテイラーメイド医療
……10
奥　平　吉　雄
• 癌免疫療法の可能性……14
濱　岡　利　之
• 癌が手遅れになる原因と，それを防ぐための心得
……17
高　井　新一郎
• 胃切除術後の愁訴とその対策……20
――胃手術後に苦痛を訴えている方のために――
岩　永　　剛
• 癌化学療法の進歩と予後の移り変り……25
古　江　　尚
• 家族性乳癌の遺伝子診断と予防……28
野　口　眞三郎
• ミエローマ研究今昔……30
石　川　秀　明
• 乳癌のリスク診断と予防……31
三　好　康　雄
• Kupffer 細胞と肝細胞癌 ……33
河　野　　寛
• 奇形腫（テラトーマ）：「悪魔の子」から
「祝福の天使」へ……34
木　村　　透
• 染色体外科手術：細胞の遺伝子をきったり、
はったり……36
高　田　　穣
• 細胞周期関連遺伝子異常と大腸がん……37
高橋孝夫・佐治重豊
• 癌と血栓症……39
福　留　健　司
• みつけること　つたえること……40
高　浜　洋　介
• 癌を冬眠させるために……42
田　中　真　二
● 癌・精巣抗原……43
瀧　本　将　人

• 平成12年度事業報告……46
• 平成13年度収支予算書……49
• 平成12年度収支計算書等……50
• 平成13年度事業計画書……54
• 平成13年度寄附者御芳名……55
• 財団法人大阪癌研究会寄附行為……58
• ㈶大阪癌研究会役員・評議員・賛助会員名簿 ….61